

議会運営委員会協議結果

日時：令和3年3月5日（木）
開会：午前 9時33分
閉会：午前10時10分
場所：委員会室

1. 新型コロナウイルス感染症対応について

【石川英之議長】昨日半田市から陽性者が出てフェーズ3になりました。これから予算審査等を行う予定ですが、半田市も色々な会議やイベントを自粛、中止している中で、我々も市民の一人として必要最低限の議論にすることで、当局が議会対応に費やす時間を短縮してはどうかと思います。当局が市民の窓口、電話対応等に当たっていただくことが、我々議会ができる最大限の市民サービスだと思いますので、委員会審査時間の短縮や議事日程、傍聴対応についてもみなさんのご意見を伺い、決めていきたいと思いますので、ご協議をお願いします。

【渡辺昭司委員長】前回の議会運営委員会でも少し議論しましたが、現実的な問題となってしまったので、委員会の審査時間、傍聴対応について、各党派のご意見を伺います。

【中川健一委員】我々の本来の職務である税金の使い道をチェックする委員会を縮小することがいいのかどうか判断しなければいけないと思います。安倍政権の行政判断で小中学校が臨時休校になっているので、それに対応するというのであれば、3月15日（日）までは休会とすることが適切な対応だと思います。国会や県議会は審議等を縮小していませんので、休会しないというのであれば、粛々と議論を進めるのもありだと思います。

【嶋崎昌弘委員】フェーズ3になったので、傍聴は止めていただく。委員会審査は、当局の読み原稿をいただき時間を短縮する。例えば2日で行う審査を1日半で行うとか。この状況の中で、半田市議会として何ができるかということ、この議会運営委員会で決めるべきだと思います。

【小出義一委員】議会としての責任をどう果たしていくか、民主的に審議していくことを託されていますが、それ以前に市民の健康、命を守ることが重要です。一定の手順を省いていいのか、どこまで省くかということは慎重にやらなければいけません。状況的に考えると簡略的に行ってもいいと思います。

【山田清一委員】予算審査は重要で聞きたいことは沢山ありますが、危機的状況を鑑みれば、質疑を限りなく絞り込む必要があると思います。各議員が重要だと思う視点は違うと思いますが、絞り込むことで議会の審査が図れば良いと思います。

【久世孝宏委員】時間を短縮していくべきだということは、その通りだと考えます。その方法は、休会にするのか、時間短縮にするのか、正直答えが分からない部分があるので、議論して決めていくべきです。審議により納得して賛成する手段がある一方、職員に対する配慮もしたいという思いもあります。そういった視点の中で、審議時間をどれだけ削っていくかだと思います。いずれにしても、皆さんが納得して行うべきだと思います。傍聴は極力お断りしていくべきだと思いますが、どうしてもという人には、認めざるを得ないと思います。例えば傍聴ロビーで音声だけでもとか、委員会であれば別室で音声だけ聞いていただいて、接触を避けるべきと考えますが、どうしてもという人はマスク着用で許可することになると思います。この段階だと、傍聴を控えていただく体制を考えるべきだと思います。

【渡辺昭司委員長】審議時間については、15日（日）まで休会、時間短縮するとの意見が出されました。

《休憩》

《再開》

【渡辺昭司委員長】本日の日程は予定通り行い、明日以降は15日（日）まで休会、16日（月）17日（火）で委員会審査、総括は予定通りとすることでよろしかったでしょうか。

了承

《休憩》

《再開》

【渡辺昭司委員長】傍聴については、ホームページ等でなるべく自粛に協力していただくようお願いしますが、どうしても傍聴したいという方には権利がありますので、しっかりとした対応をお願いします。

了承

【石川英之議長】本日の本会議終了後に、通常ですと次回委員会の開催日時の案内をしていますので、いつから開催するか決めていただけますでしょうか。

【久世孝宏委員】次回委員会の開催案内は行わなくてもいいと思います。

《休憩》

《再開》

【渡辺昭司委員長】16日（月）17日（火）の委員会審査時間等日程については、正副議長並びに各委員会委員長で調整いただき、一任することでよろしかったでしょうか。

了承

2. その他

なし